



令和7年度 第2回 「在宅介護者のつどい」が 開催されました！

「在宅介護者のつどい」は、在宅で高齢者や障がい者の方を介護されている方を対象とし、介護上の悩みや相互の介護経験を話し合うことで介護疲れを癒し、心身のリフレッシュを図ることを目的として、清里町社会福祉協議会が開催している事業です。

第2回目となる今回は、令和7年12月4日（木）・5日（金）の日程で、清里町ウト口にある知床第一ホテルで開催され、10名が参加されました。

交流会では、前回参加された方はもちろん、初参加の方も数名おられ、互いに近況報告をし、また各々が抱える悩みを話し合ったりと、大変充実した交流の場となっていた様子です。

家庭事情に合わせたサービス利用の相談や権利擁護事業への質問、また「家から離れるのが久しぶりで嬉しかった」「リフレッシュできた」といった声が聞かれました。

年に2回ほど開催しているこの事業は、来年度も継続して開催予定です。近くなりましたら、開催のご案内を送付させていただきます。ぜひリフレッシュの場としてご活用ください。

